

# そだ かた [カイコの育て方]

れんらくさき  
連絡先  
いしかわけん こんちゅうかん  
石川県ふれあい昆虫館

TEL 076-272-3417

FAX 076-273-9970

## カイコってどんな虫？

カイコはガの仲間で、カイコが作る「まゆ」からは、シルク（絹）と呼ばれる糸がとれます。シルクをとるために、とても長い間人間に飼われていたカイコは、自然の中では生きていけません。成虫になっても外には放さず、最後まで責任をもって育てましょう。



せいちゅう  
▲カイコの成虫



▲クワの葉



▲クワの木

## カイコって何を食べるの？

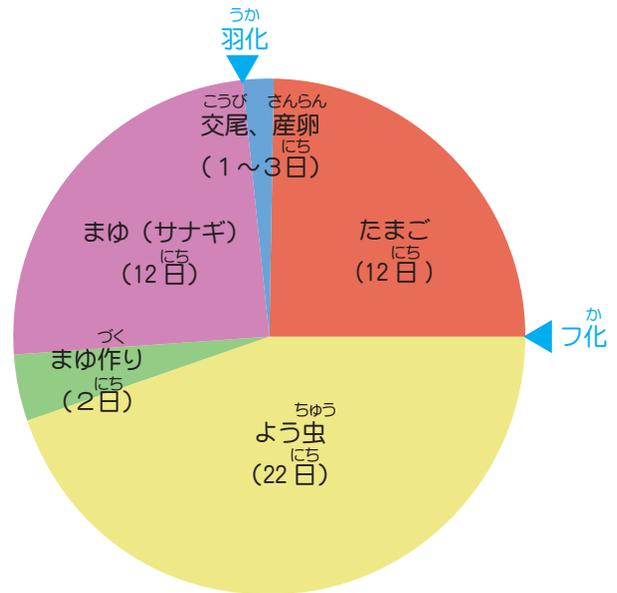
クワという植物の葉っぱです。とってきたクワは、霧吹きでしめらせて、口をしばったビニール袋に入れて、冷蔵庫にしまっておけば1週間くらいもちます。

## カイコの一生

※日数は目安です。温度などによって変化します。

カイコの一生は、約 50～60 日です。

※成虫は、オスもメスも2週間ほど生きます



## 観察のヒント

- 脱皮は何回するのかな？
  - 脱皮の様子を観察してみよう。
  - 「まゆ」をつくる様子を観察してみよう。
  - 「まゆ」になってから7日くらいたったなら、「まゆ」を開いて、中のサナギを観察してみよう。
- ※まゆから出したサナギは、ティッシュの上などに置いて、羽化させよう！

ほかにもいろいろな観察のやり方があるよ！

おお  
＜大きくなったら＞

おお 大きくなったら、そこ かみ底に紙をしく（ない すいぶんきゆうしゆうケース内の水分吸収のため）



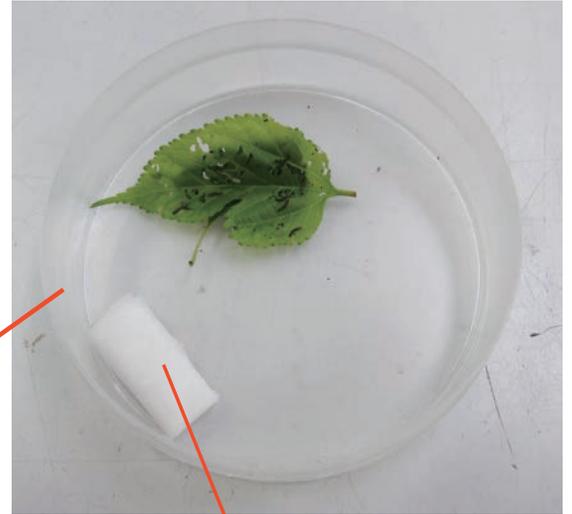
フタつきのタッパーや  
おかしの入っていた箱



つく よう しん  
「まゆ」作り用の芯  
→トイレットペーパーやサランラップの芯を、  
テープで止めたもの

いどう 移動させるときは、ふで めんぼう筆や綿棒で

ちい  
＜小さいとき＞



たたんで、みず ぶく水を含ませたティッシュ  
(ちゆう ちいよう虫が小さいときだけ)

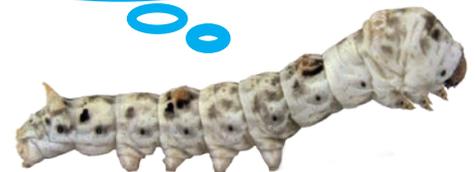


しいく  
飼育のポイント

- 直射日光の当たるところ、きよくたん あつ極端に暑くなるさむ寒くなる場所にはケースを置かないでください。
- 朝と夕方の2回、あさ ゆうがた朝と夕方の2回、そうじフンを掃除してエサをついか追加しましょう。
- 生まれたばかりのときは小さな葉っぱ1枚で大丈夫ですが、おお大きくなったら、1匹につき中くらいの葉っぱ4〜5枚を1日で食べてしまいます。エサをしっかりと確保できるようにしておきましょう！
- クワは軽く水気をふいてから入れましょう
- 元気がないカイコは、びようき かもうせい病気の可能性があるので、ケースから離して様子を見ましょう。
- まゆ作り用の芯は、箱の壁をのぼろうとするカイコが出てきたら入れましょう。まゆを作りたいというサインです。

ウゴカサナイデネ・・・

だっぴ にちまえ みぎ  
カイコは脱皮する1日前になると、右のポーズでじっと動かなくなります。この状態を「眠」といいます。「眠」に入  
ったカイコはなるべく動かさず、くっついている紙や枝ごと移動させましょう。



▲「眠」に入ったカイコ